

宮古島の文学風土は

古来、口承文芸や英雄叙事詩など独自の土壌と謳われ、今日まで受け継がれてきました。

営々と流れる文学への思いを礎として、文芸活動の更なる振興を図り、珊瑚礁に育まれた文学風土を海のまほろば・宮古から全国に発信することを目的に実施します。

※宮古島とは宮古群島を表します。

第2回 宮古島文学賞 応募要項

【応募作品】短編小説 テーマ「島」

～島は海に囲まれた小宇宙。そして、無限の時空につながっています。あなたの「島」の物語を紡いでみませんか～
※純文学・児童文学・推理・歴史・SF等 ジャンルは問いません。

【応募資格】不問

【応募条件】

- ①日本語で書かれ、未発表のオリジナルな作品に限ります。
- ②他の団体の作品募集等との重複応募は認めません。
- ③あらすじを200字以内にまとめて作品に添付してください。

【原稿作成要領】

- ①400字詰め原稿用紙換算で30枚～50枚
- ②ワープロ、パソコンを使用する場合、A4用紙（横置き）1枚20字×20行の縦書きとしてください。
- ③難解な語句にはふりがなをふってください。
- ④原稿はプリントアウトか、手書きの場合は、黒色の万年筆・ボールペンなどで書き、鉛筆は使用しないでください。
- ⑤原稿にはページを入れてください。

【応募方法】

申込用紙に ①氏名（ふりがな）ペンネームのある方は本名と併記 ②性別 ③年齢 ④生年月日 ⑤住所
⑥連絡先（電話番号、メールアドレス） ⑦職業（勤務先・学校名）を記入しご応募ください。
（個人情報に厳重に管理し、本賞の発表・応募者の連絡以外の目的に使用することはありません）
*申込用紙は、宮古島市文化協会ホームページ（<http://miyakobunka.com>）よりダウンロードできます。

【出品料】2,000円（高校生以下無料）

＜お振込先＞ 琉球銀行 宮古支店（普）992089 一般社団法人宮古島市文化協会 代表理事 大城裕子
沖縄銀行 宮古支店（普）2182100 一般社団法人宮古島市文化協会 代表理事 大城裕子

【応募期間】2018（平成30）年10月1日～10月31日（当日消印有効）

【注意事項】

- ①受理した作品の変更は認めません。
- ②応募作品は返却しません。
- ③原稿作成要領を満たしていない作品は受け付けられませんのでご注意ください。
- ④入賞作品は（一社）宮古島市文化協会ホームページに掲載します。
- ⑤入賞作品を各種媒体へ掲載する権利、著作権は、主催者に帰属します。

【選考委員】椎名誠・もりおみずき・大城貞俊（順不同・敬称略）

【表彰】入賞 一席：賞状・副賞（50万円）・記念品
二席：賞状・副賞（10万円）・記念品
佳作（若干名）：賞状・記念品

【発表】2019（平成31）年2月8日

- ①入賞者には電話及び文書にてお知らせします。その他マスコミ、宮古島市文化協会ホームページ等で公表します。
- ②入賞作品 web 版を宮古島市文化協会ホームページに掲載します。
- ③選考経過に関するお問い合わせには、一切応じられません。

【授賞式・祝賀会】2019（平成31）年3月上旬に授賞式・祝賀会を行います。

【作品送付先・お問合せ】一般社団法人宮古島市文化協会

〒906-0304 沖縄県宮古島市下地字上地 628-1 下地農村環境改善センター 3階
TEL/FAX 0980-76-6708 E-mail:bunkakyo@miyako-ma.jp